
歴史小説～維新以降～熊谷侯爵家の場合

蒼海颯爽

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

歴史小説〜維新以降〜熊谷侯爵家の場合

【Nコード】

N6361F

【作者名】

蒼海颯爽

【あらすじ】

超豪邸に暮らす熊谷侯爵家の歴史。

第一話

熊谷俊行侯爵の次男俊尚は側室の子供だったが最初の正室は娘だけを産み亡くなり継室もなかなか子供が出来ずさらに異母兄（母は別の側室）も夭折したため嫡男になった。

ところが継室は突然妊娠してしかも男児（五男）を出産してしまう。

こうなると後継者争いは熾烈になるはずだが俊尚の生母谷口敦子は数多くの子供を産んだため正室を凌駕する権力を有していた。

継室はその後何人か子供を産んだが出産で亡くなった。

継室の息子はその後継室の実家の分家に養子に行った。

敦子は既に七男三女を産んでおり妊娠中でしばらくして俊久を出産してさらに翌年淑子を出産した。

俊尚は22歳の時塩原忠篤侯爵の長女の優子（16）と結婚した。

優子は俊尚と違い正室の子供だった。

優子は三年連続で出産するが娘ばかりだった。

優子の母極子は娘しか産んでいなかったたので優子は女腹だと言われた。

そんなある日俊尚は急病になり25歳の若さでこの世を去った。

わずか19歳で未亡人になった優子と幼い三人の娘は熊谷家と塩原家の話し合いで塩原家に戻った。

そして熊谷家の跡取りは八男の俊博（14）になった。

俊博の生母はやはり谷口敦子で八男ながら兄たちが夭折や養子になったため嫡男になった。

俊博はイケメンで頭も良く運動神経抜群で非常に社交的だったがやや自己中でトラブルメーカーなところがあった。

俊博は例にもれず名門の子女が通う修学院の中等部に通っていた。当時修学院は同性愛が大流行していて血縁関係も複雑に絡み合っていたが肉体関係も複雑に絡み合っていた。

間もなく中3になった俊博は中等部の新入生を次々と犯していった。

しかしながら俊博が男だけでは満足できるはずもなく高等部に入ると中等部に入った妹の州子（母は継室）の同級生に次々と手を出してついには州子とも関係するに至った。

時間は過ぎていき26歳になった俊博は23歳の常田統子と結婚した。実は俊行の最初の正室多恵子は常田公爵家の出身で統子は多恵子の姪だった。

しかし多恵子は早死したため俊博も統子も会ったことはなかった。さらに統子は州子の同級生で俊博と統子は昔関係したことがあった。

また統子は当時23歳だったが一昔前だったら20歳過ぎたら嫁き遅れと言われ統子はかなり嫁き遅れの部類だったが統子の世代は淫らな女学生が多かったせいかわ20歳過ぎても独身の華族令嬢が多く俊博の妹も20歳過ぎてから結婚していった。

統子も側室の子供だったが統子の生母八重田勝子は常田公爵が正室を亡くしたため初めて作った側室だった。

そして勝子は出産で亡くなり以降常田公爵は側室を作らず子供も正室と勝子の子供しかいなかった。

俊博と統子との間には俊毅、登茂子、富美子、亜弥子、由奈子、俊道の二男四女が誕生した。

俊道誕生時、統子は40目前の高齢出産だった。

しかしながら俊道は両親から放置気味で俊毅から溺愛された。

だがその俊毅は何と俊道が統子の腹にいたころ俊博と関係したのだった。

統子の出産後も関係は続きある日統子は2人の秘事を目撃して家出をした。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6361f/>

歴史小説～維新以降～熊谷侯爵家の場合

2010年10月9日04時54分発行